

Brighture English Academy (フィリピン・セブ島)で GATE Program を実施



本学はグローバル人材育成プログラムの一環として、将来世界で活躍できることを目指す工学部及び情報工学部3-4年生を対象とした新たなGlobal Academy of Technological English (GATE) Programを始動し、8月20日(日)~9月2日(日)の2週間に亘り、8名の学生をフィリピン・セブ島の語学学校であるBrighture English Academy (以下、ブライチャーと略称)に派遣しました。

ブライチャーのカリキュラムとその教授法は、米Apple本社で管理職を務められた創業者である松井氏の幅広い知見やご経験を基に編み出され、丁寧かつ徹底した講師陣の指導により、英語4技能(読む・書く・聴く・話す)の向上における学習成果と自己の成長を着実に促すことを目指して綿密にデザインされています。そのブライチャーにおける2週間の特別カリキュラムのもと、学生は自分自身の現状の英語力の弱点を体験から認識し、失敗を恐れず学習し続ける強いマインドと独自の教授法にもとづく学習方法を学ぶことで、英語力の向上を図ることができました。



丁寧な個人レッスン



プレゼン形式による徹底した実践学習



ナルスアン島でのアクティビティ



最終プレゼンテーションの後の修了証書授与式

今夏、本学からブライチャーへ初めての学生派遣を実現し、学生は多くの熱心な講師の先生方や目標意識を明確に本気で学ぶ社会人の方々、そして松井氏の歩んでこられた生き方に触れ、実践的な英語力の向上を図るだけでなく、世界観を広げ、さらなる学習意欲に火をつけて帰国することができました。温かな学びの場を創出してくださったブライチャーの講師とスタッフの方々、そして、学生と向き合いグローバル社会を豊かに生きていくための人生の指針となるご助言をくださった松井氏に心から感謝しつつ、新たなスタートに立った学生の今後の飛躍と夢の実現を楽しみに祈念しています。(国際戦略室)

掲示期間 H-29-142
9月8日~9月28日

この件に関する問い合わせは広報課へ